

様

# 納入仕様書

御受領願

製品名 三菱IHクッキングヒーター

形式 CS-G32M、G32MS (トッププレート幅600mm)

CS-G32MWS (トッププレート幅ワイドトップ)

御受領印欄

平成 年 月 日

三菱電機ホーム機器株式会社

--	--

# 仕様・定格

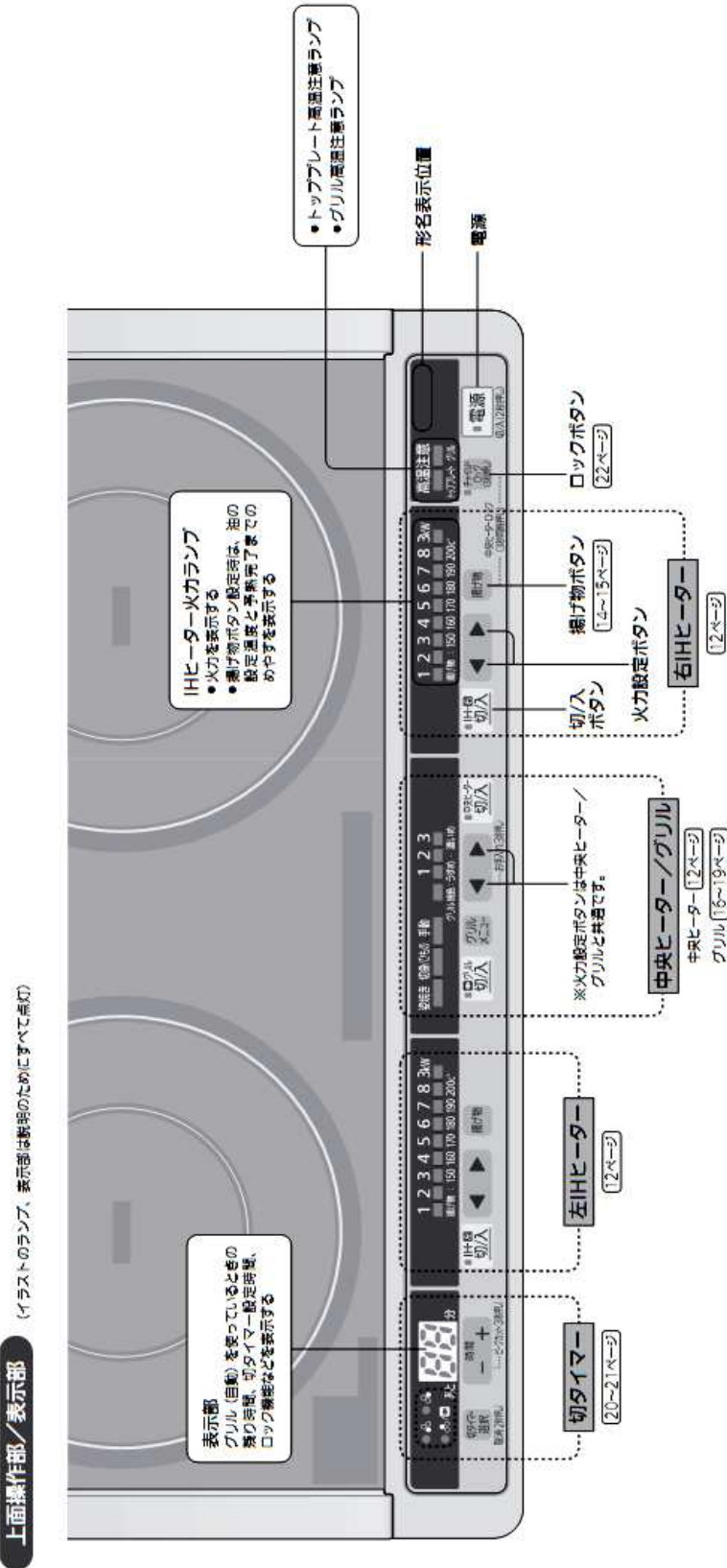
項目		CS-G32M、G32MS、G32MWS										
定格電圧		単相200V										
定格周波数		50-60Hz										
定格消費電力		5800W (4800W、4000W切替設定可)										
基本周波数		20.1~26KHz										
高周波出力		左IH 2700W、右IH 2700W										
効率		IH (約90%) 鉄ホーロー鍋 (直径24cm)、RH (約75%)										
熱源口数		3口										
ヒーター配置	右	IH3.0KW ※IH(インダクションヒーティング:電磁誘導加熱)										
	左	IH3.0KW ※IH(インダクションヒーティング:電磁誘導加熱)										
	中央	RH1.2KW ※RH(クイックラジエントヒーター)										
	グリル	SH1.6KW ※SH(シーズヒーター)水無し両面自動焼き										
操作方法 (上面操作)	左右IH	タクトスイッチ式 (切/入, 火力調整, 揚げ物)										
	中央RH/ グリル	タクトスイッチ式 (切/入 (中央RH), 火力/焼色調整, 切/入 (グリル), グリルメニュー)										
	その他	タクトスイッチ式 (主電源, 切タイマー選択, タイマー時間調整, ロック)										
安全機能	高温注意 ランプ	IH	50°C以下消灯									
		RH	50°C以下消灯									
	消し忘れ 防止	IHヒーター	45分									
		RHヒーター	45分									
	グリル	20分 (手動)										
安全装置	IHヒーター	小物検知、温度検知ツインメタルセンサー 異常温度 (サーミスター 250°C) (空だき) 過負荷保護装置 (電流ヒューズ20A)										
	RHヒーター	温度過昇防止 (サーモスタット自動復帰OFF温度535°C) 過負荷保護装置 (電流ヒューズ10A)										
	グリル	過負荷保護装置 (サーモスタット220°C、電流ヒューズ20A)										
	冷却モーター	回転検知										
	ロック	チャイルドロック; ロックボタン長押し 中央ヒーターロック; ロックボタン+右IHの揚げ物ボタン長押し *解除: ロックと同一操作										
調理モード	左右IH	火力表示	1	2	3	4	5	6	7	8	3kw	
		消費電力	150	300	500	750	1000	1500	2000	2500	3000	
	中央RH	300、600、1200W (3段階) 600W以下断続加熱 300Wの通電率 (1200Wを8秒ON、22秒OFF) 600Wの通電率 (1200Wを15秒ON、15秒OFF)										
	グリル	姿焼き	スタート直後約1分 上 600W 下 600W									
		切り身/ ひもの	スタート直後約1分 上 600W 下 600W									
		手動	火力	1			2			3		
			上ヒーター (W)	500			666			800		
	下ヒーター (W)	200			333			400				
	揚げ物	200g~800g 自動対応 150, 160, 170, 180, 190, 200°C (6段階) ※油温180°C自動設定										

# 仕様・定格

項 目		CS-G32M、G32MS、G32MWS		
調理タイマー	右IH・左IH	火力1, 2 : 1分~5時間 火力3~8 : 1分~1時間30分 3kW : 1分~10分		
	中央RH	火力1 : 1分~5時間 火力2, 3 : 1分~1時間30分		
	グリル	手動 : 1分~25分		
グリル	庫内寸法	幅270奥行360×高さ108mm (有効高さ: 60mm)		
	受け皿	幅267×奥行354×高さ18mm		
	庫内材質	アルミめっき鋼板		
外観構造	トッププレート	結晶化ガラスネオセラム耐静荷重 65Kg以上		
		CS-G32MS、G32MWS	CS-G32M	
		シルバー	ブラック	
	外観枠	ステンレス		
	排気カバー	鋼板 (ホーロ加工)		
		グレー		
	ロースター扉	強化ガラス		
フロントパネル	グレー			
電源コード	3芯キャブタイヤケーブル (丸型) 0.6m			
電源プラグ	接地2P 30A 250V			
標準鍋 (IH)	鉄ホーロ鍋 (直径24cm)			
寸法	製品	幅598×奥行556×高さ236mm	幅737×奥行556×高さ236mm	
	梱包	幅660×奥行670×高さ340mm	幅810×奥行670×高さ340mm	
重量	製品	約18Kg	約19Kg	
	梱包込	約22Kg	約23.5Kg	
据付性	取付穴	560×460 (コーナR4~30以下)		
	穴位置	前から40~60mm		
	壁との距離 (外枠)	横 56mm以上		
後 60mm以上				
付属品 (本体同梱)	天ぷら鍋	22cm (ステンレス鋼) クローム18% 底の厚み 1.5mm		
	グリルあみ	鉄線にNi-Crメッキ		
形名	CS-G32M	CS-G32MS	CS-G32MWS	
機種コード 本体	ZT939T186G01	ZT939T186G02	ZT939T186G12	
形名コード	47W183	47W182	47W181	
郵政省型式確認番号	AFPR13	AFPR14	AFPR15	
JANコード	49029017	49029017	49029017	
	04208	05267	05250	

# 操作部

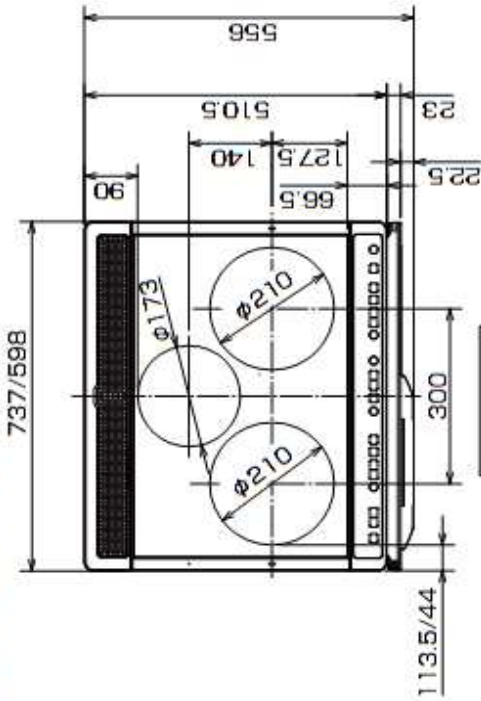
CS-G32M、G32MS  
CS-G32MWS



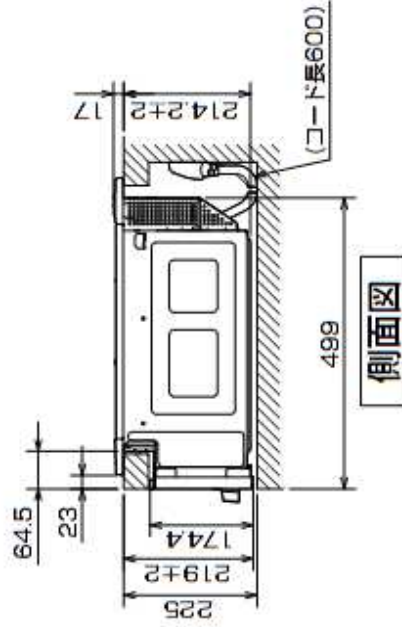
# 製品外形寸法図(単位mm)

CS-G32M、G32MS  
CS-G32MWS

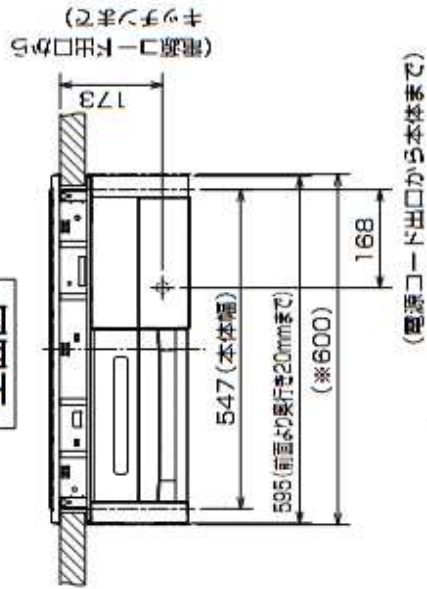
トッププレートの大きさにより下記のように表示  
ワイドタイプ/60cmタイプ



上面図



側面図



正面図

# 設置ポイント

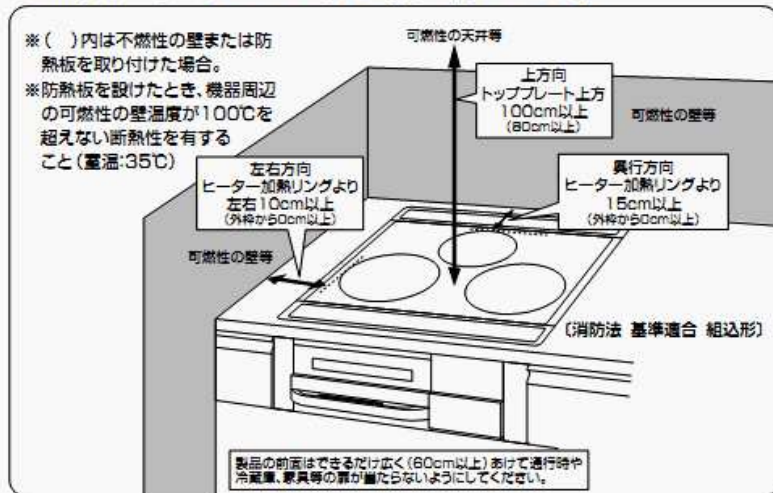
CS-G32M、G32MS  
CS-G32MWS

## 設置場所の確認

火災予防条例、電気設備技術基準に従って設置してください。

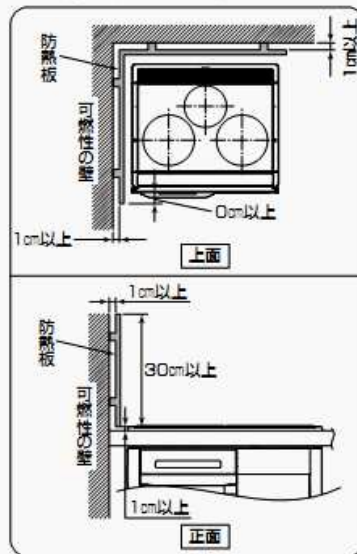
### 壁・天井等からの距離

#### ■周囲が可燃性の壁の場合（防火構造壁以外）



#### ■可燃性の壁から、上記の距離を離して設置できない場合

##### ●防熱板を取り付ける

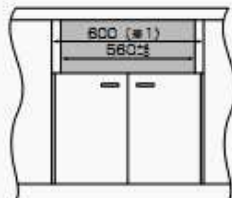
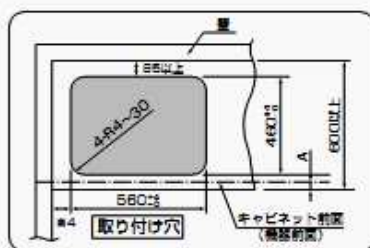


#### お願い

製品の金属部がシステムキッチンの金属部と接触する場合は建造物の壁中の金属（メタルラスなど）とシステムキッチンの金属部を接触しないようにするか、または、製品の金属部がシステムキッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。（電気設備技術基準第59条で危害なきよう設置することが定められています。）

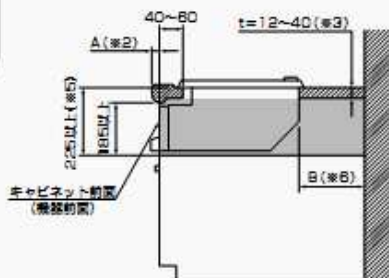
## システムキッチンとの関係寸法図

単位：mm



※4	トッププレート幅ワイドタイプ	トッププレート幅60cmタイプ
	可燃性壁 100mm以上	可燃性壁 83mm以上
	不燃性壁 97mm以上	不燃性壁 22mm以上

部分への突越は不可



- ※1 掲付の際、キャビネット前面より奥行20mmまではサイドカバーの取り付けのため、600mm幅の空間が必要です。
- ※2 A寸法はワークトップ前面とキャビネット前面（機器前面）との差です。
- ※3 ワークトップの厚みが薄いと（12mm以下）、固定金具が固定できません。その場合は当て木を添えてください。→P.7 手順4参照
- ※4 取り付け穴と壁の距離については上記図中参照ください。
- ※5 本体底面をぶさがないように225mm以上の高さが必要です。
- ※6 B寸法は、ワークトップ取り付け穴と背板の寸法で80mm以上あればパナソニック製の露出コンセント(WK36301B)が使えます。

## 電気工事

必ず電気工事士の免許をお持ちの方が行ってください。

### 専用回路と漏電しゃ断器の設置

#### ■電源にブレーカー付きの専用回路を設置する

- 200V・30A以上の専用回路を設置する。
- 電源は必ず単相200Vを使用する。
- 三相三線式には絶対に接続しないでください。
- 屋内配線用電線は、線径φ2.6mm以上のものを使ってください。

#### ■漏電しゃ断器を必ず設置する

【推奨漏電しゃ断器】

定格電流30A、感度電流15mA

パナソニック製：BJS3022N (HBモジュール)

BSHE23022 (コンパクトタイプ)

### コンセントの設置

単位:mm

#### ■電源コンセント……………単相定格250V・30A (一極接地用)

※推奨コンセント パナソニック製：WK36301B (露出型)

WK3630 (露出型)

WF3630B (埋込型)

- 電源コードの直付けは絶対にしないでください。

※直付けは製品の改造となり、故障や損傷の場合、保証期間内でも有料修理になります。



#### ■推奨コンセントの位置

システムキッチン背壁の壁のこの位置にコンセントを設けてください。

【コンセントの向き】



※コンセントの向きに注意してください。コードがキャビネットにあたります。

#### ※システムキッチンに設置する場合

システムキッチンに添付の取付・設置説明書に従い、十分な取付強度を確認の上、コンセントを取り付けてください。

